

南白小の未来をえがく！

令和4年6月28日

府中市立南白糸台小学校

校長 西尾 克人

～子供たちの未来が明るくなるように～

第4号

5年生「田植え」をしました

地域の方に田植を教してもらい。

足が土に埋もれます。柔らかな土です。



5年生の社会で、「日本の農業や水産業における食料生産」を学びます。その発展として「幸が森（総合的な学習の時間）」に、田植を体験しました。プールの横に小さな田んぼがあります。田んぼの土も、柔らかく、一歩田んぼに入ると足首まで土に埋もれます。「あっ」と子供たちを声を出

します。苗床は根がからまり、さわると水が「ジュー」と出ます。感動体験・本物体験です。

地域の方の全面的な協力を得てできる活動です。本当に南白小は人材・自然など教育資源豊富です。地域の方に感謝をしつつ、イネになりお米が収穫ができるまで、大事に育てていきたいと思います。

ひばり教室…小集団で、「いかりのスイッチ」



怒りのスイッチ、どれくらい



こんな場面だよ

自分のことを話したり、コミュニケーションをとったりすることがやや苦手な子供等が、ひばり教室で学習しています。小集団で、「自分の怒りの感情を素直に話す」、「怒りのスイッチは人によって違う」ことを学んでいました。子供に教師がお題を出します。「友達が約束したのに一緒に帰ってくれない」、「親に

早くしなさいと言われる」、「授業中、友達がしゃべって集中できない」など様々な場面のお題です。「ゆるせる・ゆるせないゲーム」から始まり、学習の最後は怒りのスイッチを「1から10」までの数値で表し、友達の怒りのスイッチを予想します。子供たちは自分の怒りの理由を「友達に約束破られたら、頭にきちゃうよ」など自分の気持ちを素直に話していきます。教師は「おこっちゃうよね」など共感的に話を聞きます。友達の怒りのスイッチが自分と違うことも分かり、人ってそれぞれだと感じていました。安心できる場として、ひばり教室はあります。温かな雰囲気に気持ちが和みます。

3年生…社会「府中の歴史ある建物」バーチャル社会科見学

3年生では、「地域の様子の移り変わり」を学びます。府中市には、多くの史跡があります。3つの史跡を「Google Earth（グーグルアース）」で調べていきました。「大國魂神社」、「武蔵国分寺跡」、「熊野神社」です。子供は「行ってみたい」とつぶやきました。教師は「行ってみたいけれど、見ることはできるよ」と以前学習した学校の周りの学習で、使ったGoogleEarthを思い出しました。クラスルームに、Google EarthのURLが示されています。そこをクリックすると、立体的な画像が現れ、360°から建物を見ることができ



府中の古い建物は？



オー 建物が見えたよ

ました。端末は「時間と空間」を超えることができます。古い建物の周りの様子も調べ、白地図に書き込んでいきました。「古い建物は、府中駅近くにある」とまとめました。

新たな学びの形を見ることができうれしく思いました。